省エネにエキこらして

効果的な暖房に心がけよう

石油、電気、ガス――これらのエネルギーなしには、私たちの暮らしは一日たりとも成り立たないといっていいでしょう。電気やガスも大部分は石油からつくられており、その石油の九九・四%は海外から輸入しています。資源に乏しい我が国としては、一滴たりとも石油をムダにできないわけです。

そこで、これから冬場を迎えるにあたって、ご家庭でできる省エネルギー――上手な暖房の方法をまとめてみました。参考にしてください。

ストーブ

快適な暖房は二十度以下

ストーブは、部屋の広さに見合ったものを使いましょう。その目安として、部屋の温度があります。過度の暖房をさけるために、温度計を備えて、こまめに室温の調整をしましょう。快適な暖房温度は、二十度以下といわれています。

ストーブは窓ぎわがお好き

またストーブは、なるべく外気に接した窓のそばに置きましょう。ストーブによって暖められた空気が、エアーカーテンの役目を果たして、冷たい空気の侵入を防ぎ、冷気が暖められて上昇対流するので効果的です。

ストーブはきれい好きです

ストーブの熱効率をあげ、器具を長持ちさせるためには、手入れをすることも大切です。

- 反射型ストーブは反射板をみがくと、汚れの程度にもよりますが、熱効率が一〇～一二〇%は違います。
- 芯がそろっているかどうか、孔にホコリがつまっていないかを点検し、芯や燃焼筒についたススは早めに取り除くようにしましょう。

断熱材などで効果的な保温を

このほか部屋を暖かくするための工夫としては――

- カーテンは厚手のものを
- すき間には目ばりを
- 天井裏には断熱材を

――などがあります。

特に断熱材のあるなしでは、熱の逃げ方がずいぶん違います。ある調査によると、断熱材を入れるとエネルギーも暖房費も半分位に節約できるということです。古い家でも、天井裏に断熱材を敷くと効果があります。

コタツ

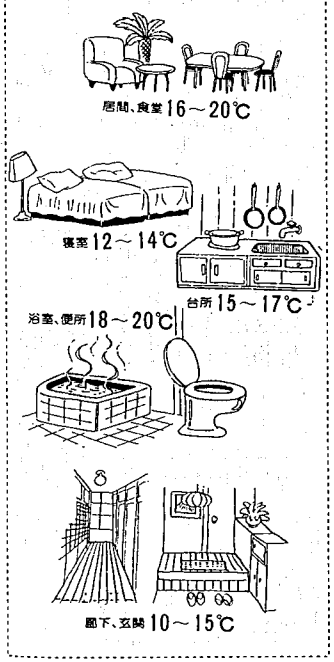
電気コタツはすっぽり包んで

電気コタツは、下にマットや毛布を敷き、ゆったりしたこたつぶとんを用いると保温がよくなり、二割以上の節電になります。

反射板や赤外線ランプは、ときどき柔らかい乾いた布でホコリをふき取ると、熱効率が高まります。

また、温度調節ダイヤルは必要に応じて切り替え、使わないときは、必ずスイッチを切りましょう。

家庭の最適室内温度



省エネは身の回りから

市内各地区で古紙の回収運動が行われています。（写真は新栄町での回収風景）

物を大切にする意識を盛り上げる――〝省エネルギー〟は、そこから出発するのではないでしょうか。なお古紙回収についてのお問い合わせは環境整備課へ。

お買物、ご用命は市内で

ガスと安全

●ガスせん確認

おやすみ前やおでかけのとき、必ずガスせんが閉っているかどうかもう一度点検しましょう。ガスせんを指で示して確かめる方法は大変よい習慣です。

ガスもれにお気づきになったら！緊急通報

越後天然ガス　TEL (4)―2171

我が家の〝省エネ〟対策です

小栗トシさん（北上3）

風呂は短時間に連続して…

うちはガス風呂なんですが、みんなが短時間に入るようにして〝省エネ〟しているんですヨ。やっぱり最近、省エネルギーが叫ばれるようになってから注意して、家庭の中で節約できるものを探して実行しています。

チラシは子どもの勉強用に、ムダな電気は消して…というように。また「使い捨て」もやめて再生利用を心がけているんですヨ。

中山悦子さん（中村）

冷蔵庫の温度管理をマメに

冷蔵庫に温度計を入れて温度管理をしています。こうすればムダな電力を使わなくてもすみますから。あとは、お風呂はなるべく続けて入るようにしていることかしら。テレビが面白くても、強引にお風呂に入れてしまいます。

今年の冬は灯油節約のために、なるべく一部屋に集まって……などと考えてはいますけど…。

田中和子さん（本町2）

冬の寒さには厚着して……

こまめに電気を消したり、家族が一か所に集まったりして、うちでもできるところから省エネルギーしています。毎日の暮らしの中で、空き缶や空きびんなど大切な資源がムダにされていてもったいない気がするワ。

この冬の暖房費節減には、若い人もズボン下や長そでなど一枚よけいに着こんだらどうかしら。これ意外と効果があるもんなんですヨ。

真田悦子さん（秋葉1）

昔ながらの堀りゴタツで

うちでは、今も堀りゴタツを使っているんですヨ。堀りゴタツは火力が強いのか、部屋の中が自然に暖まって、ストーブもあまり使わなくてもすみます。ですから、灯油についてはそれほど心配はしていません。

〝原始的〟な生活かもしれませんが、新製品にそれほどとびついてこなかったのがよかったのかもしれませんネ。

もう捨てようか――いいえ、まだ使えます

―交換即売会をご利用ください―

農業祭の期間中、「未利用品（不用品）交換即売会」が開かれます。

どこのご家庭でも、タオルやシーツなど、よそからもらって、そのまま使わずにしまっておくということが意外と多いものです。この即売会は、そのような使われないで死蔵されている品物を出し合って、資源の活用をはかる目的で行われます。省資源時代の今日、この即売会を利用されてはいかがでしょうか。もちろん、だれでも出品できますし、だれでも買うことができます。

□とき…十月二十七日の午後一時から二十八日の午後四時三十分まで

□ところ…市民会館二階

□出品できる物…各家庭内の大物（手で持ち運ぶことが困難な物）及び生物（生鮮食料品）以外の未利用品（たとえば台所用品、日用雑貨、家具、玩具、衣料品、缶詰、びん詰など）です。また風呂敷、タオル、石けん類については箱入りに限ります。

このほか今回は、品物の有効活用をはかるために、アイデアをこらした「創作手づくり品」の出品も受付けます。

□出品申込み…十月十五日の午後五時までに、出品物、住所、氏名、電話番号、即売希望価格などを市役所商工観光課（☎四―二一一一内線二二一）へ。なお、くわしいお問い合わせも商工観光課へどうぞ。

豆炭、練炭の灰は不燃物収集に――＊

〝省エネルギー〟時代を迎えて、石油にかわる燃料として豆炭、練炭、石炭などが見直されています。でも、その場合、問題になるのは、燃えがらの灰の処理です。

灰は、肥料としても使われているように、土壌還元するのが最もよい方法です。しかし、市街地に住んでいて、土壌還元が不可能だという方も多いと思います。そのような方は、灰は不燃物として、指定された収集日に、黄色いビニール袋に入れてゴミステーションへ出してください。

なお、ビニール系容器（洗剤容器やポリバケツなど）も不燃物扱いです。ゴミとして出されるときは、不燃物収集日にお出しください。

お買物、ご用命は市内で

今年の暖房は
節約時代にお応えした新しい
ガス石油 温風暖房機を76,000円より

オシオルショップ 完全アフターサービス
井浦デンキ
新津市本町2丁目 TEL 代表 4 4141

表具
鈴木 一心堂
一級技能士 訓練指導員 鈴木正義 本町3☎2-2035